



特定非営利活動法人トイボックス

活動概要

- ・発達障がいをもつ子どもたちに対し、それぞれに合った形の学習支援、コミュニケーション能力の訓練を提供
- ・子どもを抱えて被災地で生活する保護者が、安心して子育てができる支援体制を構築

活動拠点：福島県南相馬市

活動内容

解決したい社会課題

- ・発達障がいの子どもの中には、周囲とのコミュニケーションが困難な子どもが存在
- ・発達障がいの子どもの受け入れる環境が未整備、安心して生活することが難しい状況が継続しており、ケアが必要

助成前の課題

- ・通所の希望人数が増え、スタッフ不足、スペース不足により、既存の施設では対応できず、新規の受け入れを断らざるを得なかった
- ・小学生を対象に支援を行っていたが、子どもたちが大きくなり、活動が地域に根付いてきたことで、幼児から中学生までとニーズの年齢幅が広がっている

- ◆受け入れ可能人数 10人
- ◆スタッフ数 4名
- ◆拠点 1ヶ所

助成後の変化

- ・新しく「みなみそうまラーニングセンター中央教室」を開所
- ・支援対象を幼児から高校生までに拡大
- ・支援を受けた子ども達が成長し、学校や地域の活動に参加するようになり、発達障がいの子どもの地域の中で安心して暮らせるようになった、その結果支援を受ける子どもの通所人数が減少した。

- ◆受け入れ可能人数 30人
- ◆支援者数（時期により）25～30名
- ◆スタッフ数 7～9名
- ◆拠点 2ヶ所（3年目は1ヶ所に集約）



今後の展望

平成29年4月1日より、ラーニングセンター敷地内にて小規模保育事業を開始することができた。こちらは公的な資金で運営し、ラーニングセンター事業の安定的な基盤づくりにも寄与する事業となる。また、南相馬市の「緊急スクールカウンセラー事業」の一角に組み込んでいただく方針で手続きを進めており、6月の市議会での承認を目指している。しかし、プロジェクトを通じ、行政においても不確実性があることがわかり、様々な可能性を想定した運営に注力していきたい。

寄付者へのメッセージ

貴重なご寄付を活用してまずセンターを設立し、拠点として子ども達のケアにあたりました。その後、プロジェクトの満了を見据え複数の可能性を検討いたしました結果、行政からの要請もあり、小規模保育施設の開設に至りました。ラーニングセンター本体も、公の学童施設として組み込んでいただく方向で行政と調整をしております。皆様からのご寄付は種となり、芽を出し、少しずつ育ちつつあります。改めて心から御礼申し上げます。まだまだ様々な困難が残る地域で、たくさんのお花が咲く日まで、引き続きお心をお寄せくださいますよう、よろしく願い申し上げます。

※2017年8月末時点